

四倉漁港内に設置する海岸堤防計画について



福島県小名浜港湾建設事務所
建設課 主査 幡司 祐二

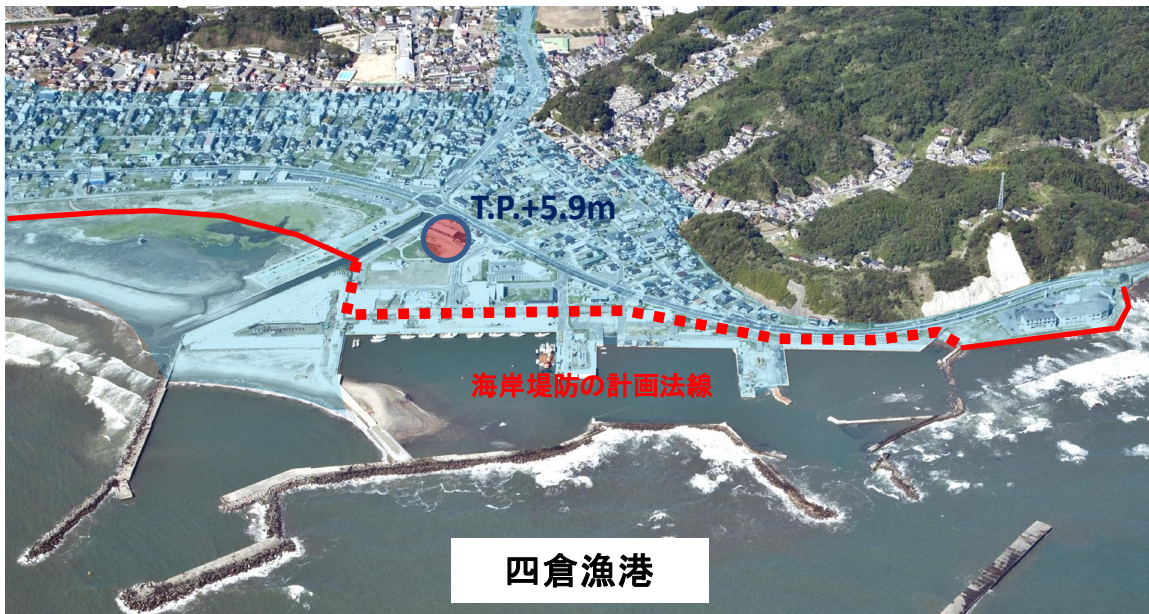
第二種 四倉漁港 (いわき市四倉町地内)

1. 概要

・東日本大震災により発生した地震・津波の影響により、四倉漁港及びその背後地は甚大な被害を受けたため、漁港内に新たな海岸堤防の計画を行う。

<計画概要>

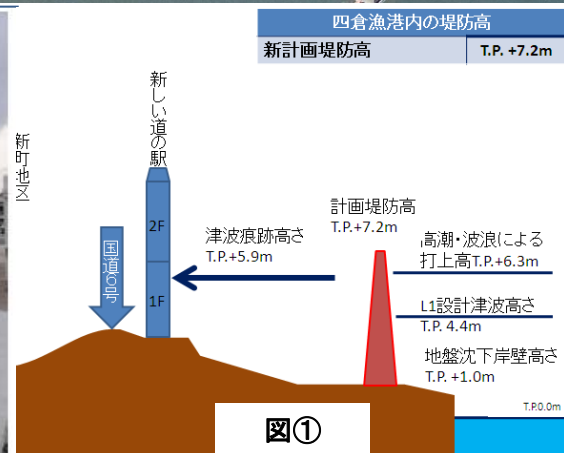
海岸堤防 L=860m(T.P.+7.2m)
重力式擁壁 L=540m
逆T式擁壁 L=320m



2. 経緯

・H23四倉地区津波被災地の復興に向けた検討会において(行政機関、地元代表者)漁港内に新たな堤防を設置するよう提案される。

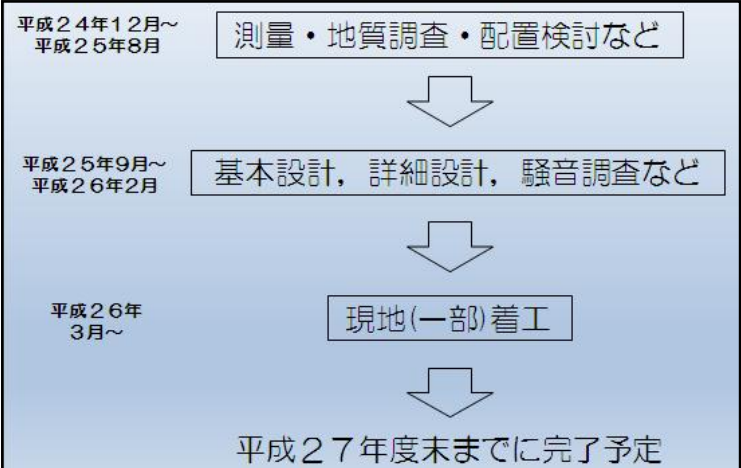
・H25.11～四倉漁港復旧・復興検討会では漁港利用者、地域住民の意見を踏まえながら計画案を検討中



3. 検討課題

- 主な検討課題は次のとおり。
- ① 漁港内堤防の法線⇒漁業活動を第一に考えた法線計画
 - ② 堤防内外へのアクセス方法(乗り越え道路等)及び位置
 - ③ 乗り越え道路の勾配
 - ④ 堤防設置による自動車騒音(反射音)の影響

4. 進捗状況



5. おわりに

・土地利用計画の見直しや漁港内排水の見直し等課題は多くありますが、今後も漁港利用者等の意見を踏まえながら、検討していきたいと考えています。

